

亀田郷一斉清掃に参加

信濃川水系土地改良調査管理事務所 企画課 高橋 こずえ

去る6月5日(日)の午前9時から、新潟市や亀田郷土地改良区などで構成する亀田郷不法投棄対策連絡協議会(会長:亀田郷土地改良区 五十嵐理事長)主催で、ボランティアによる亀田郷一斉清掃が行われました。

この取り組みは、9年前から実施されており、参加者は、亀田郷土地改良区を始め地域の住民、地元企業、市、県などの各種団体総勢1200人が集まり、当事務所も職員9名その家族9名の18名にて参加をしました。

清掃は、亀田郷内を15班に区分し、私たち親松班は、総勢100数名が親松排水機場から鳥屋野潟付近までを一斉に清掃しました。

当日は、曇りでしたが蒸し暑く、参加者は汗を拭いながら、小水路に落ちているビニールやジュースの空き容器などを拾い、清掃に励みました。

拾い集めたゴミは、タイヤ150本、テレビ30台などの粗大ゴミが集められ、可燃ごみは4トンダンプ20台分となりました。可燃ゴミは年々減ってきているとのことでしたが、地デジ移行などにより粗大ゴミが去年より増加したとのことでした。

農業水利施設等の周辺清掃し、きれいにすることによって、ゴミを捨てさせない環境づくりを行い、地域住民の意識が変わっていくことを願う一日でした。



清掃前の集合写真



清掃状況



集められたごみ(一部)